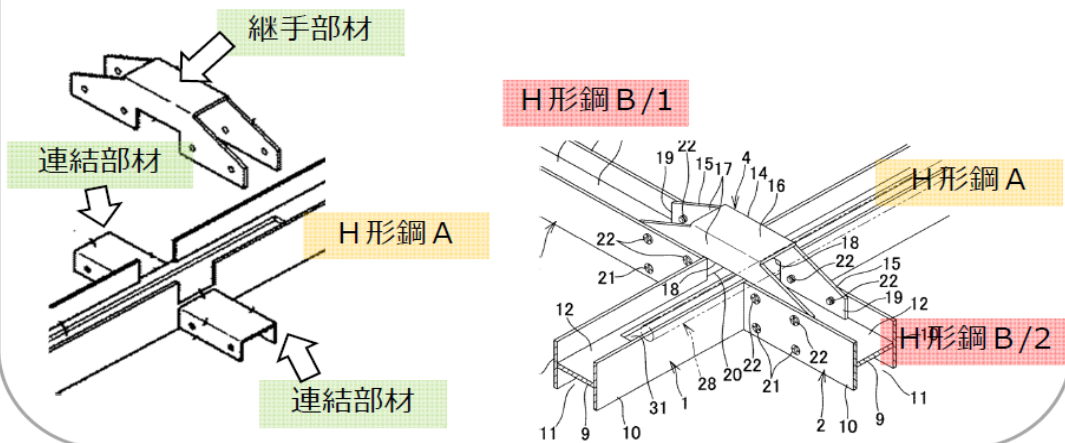


H形鋼の交差連結構造

H形鋼同士を、十文字状またはT字状に連結します。
たとえば、
複数の書架の上部間をH形鋼を用いて連結し、
書架の耐震性を向上させます。

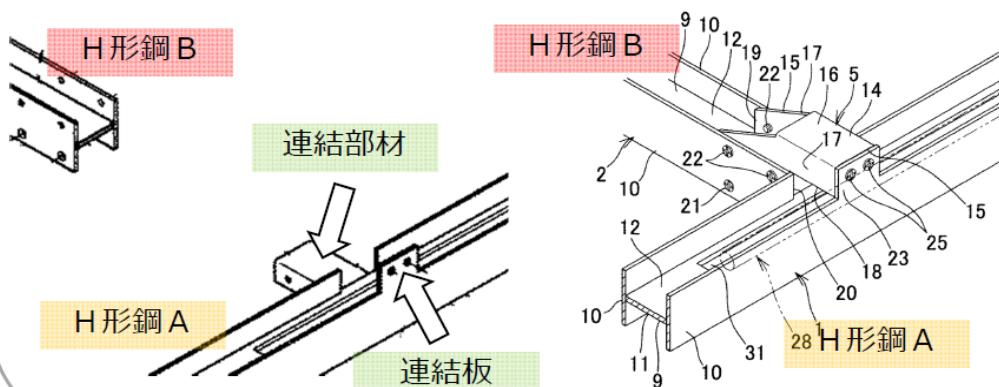
□ 十文字状に連結

H形鋼Aの下部の連結部材に、それぞれH形鋼Bのウエブ下方の凹溝を嵌合し、H形鋼Bの先端をH形鋼Aに突き当てボルト止めし、さらにH形鋼Aの上方を交差させた継手部材を2つのH形鋼Bのウエブ上方の凹溝のそれぞれにボルト止めする



□ T字状に連結

H形鋼Aの下部の連結部材に、H形鋼Bのウエブ下方の凹溝を嵌合し、H形鋼Bの先端をH形鋼Aに突き当てボルト止めし、さらにH形鋼Aの上方を交差させた継手部材の一方をH形鋼Bのウエブ上方の凹溝とにボルト止めし、他方をH形鋼Aフランジ部の上部に延設した連結板にボルト止めする。



発明の名称: H形鋼の交差連結構造及びそれを用いた書架の耐震装置
特許番号: 特許第4730015号
出願日: 2005.8.5

シートを利用したLAN

本信号伝達ボードの近傍の
パソコン等とのみ無線通信できます。

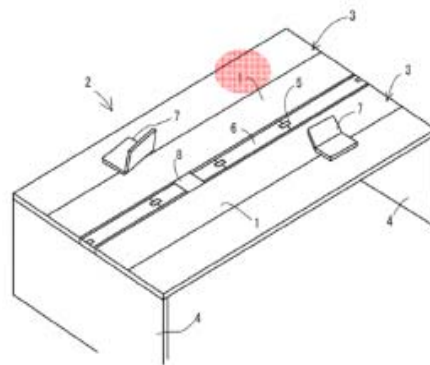
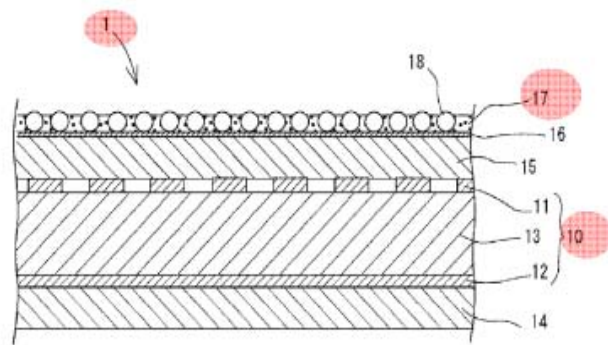
離れると電波が届かないので
セキュリティが向上します。。

机の上に美観を損なわず設置できます。

電磁波を伝える導波層10と
近傍の通信装置(PC、タブ
レット等)の間で信号を伝達
することができるボード。

導波層10は、シート状の絶
縁体層13を、表側に配置さ
れたメッシュシート状の金属
製の第1導電体層11と、裏
側に配置された金属製の第
2導電体層12とで挟んで構
成されている。

そして、第1導電体層11の
表側には、着色剤を含む塗
装層17が、導波層10の通
信を可能とし且つ第1導電
体層10の光沢をぼかした
外観を呈するように形成さ
れている。



技術の適用イメージ

発明の名称: 信号伝達用ボード

特許番号: 特許第5014273号

出願日: 2008.6.30

ボール式免震装置

美術品等の免震台に適します。

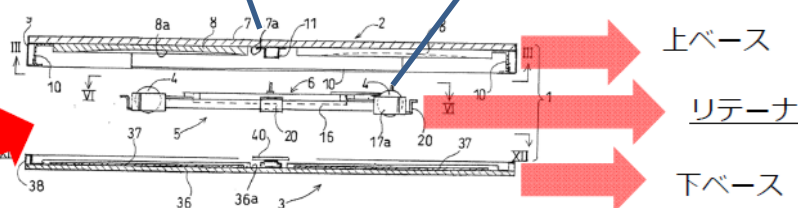
ここに壺等を載せます。

ボール

□ボール式免震機構の構造

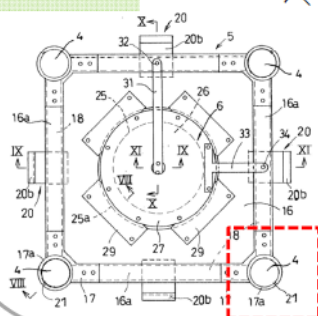


免震台

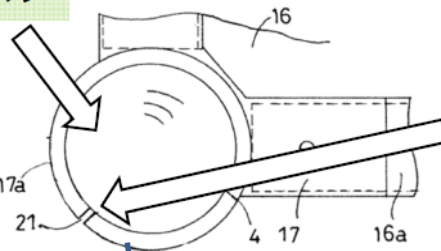


リテーナ

ボール保持部がボールを保持していることで、ボールが転動して上ベースと下ベースの相対動を可能にし、免震機能を発揮する



ボール



スリット

ボールのガタツキをなくし、
免震性を向上！

発明の名称: ボール式免震台

特許番号: 特許第4021130号

出願日: 2000.7.4

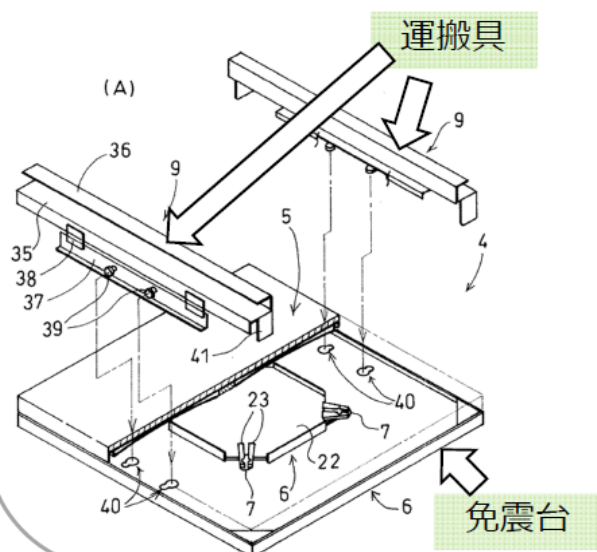
持ち運び容易な免震台

免震台の、上ベースと下ベースでを
本運搬具で挟んで固定します。

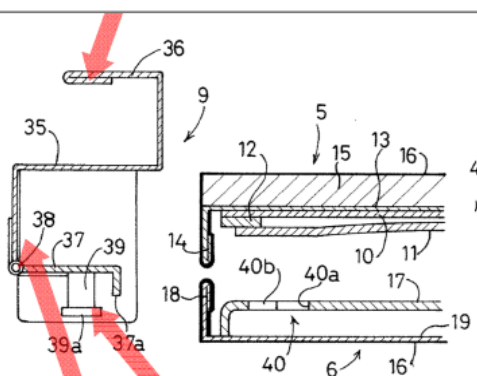
持ち手が付いているので、
容易に持ち運びができます。

□免震台の構造（持ち運び可能タイプ）

上ベースと下ベースの間に運搬具を引っ掛けることで、上下ベースの揺れを防止した状態で免震台を持ち運び可能



運搬具の持ち手
(免震台を重ねる際に上下固定にも利用可)



ピンを係止孔に嵌めて
下ベースに固定

この壁で上ベースの動きを制止

発明の名称: 免震台及びその運搬具

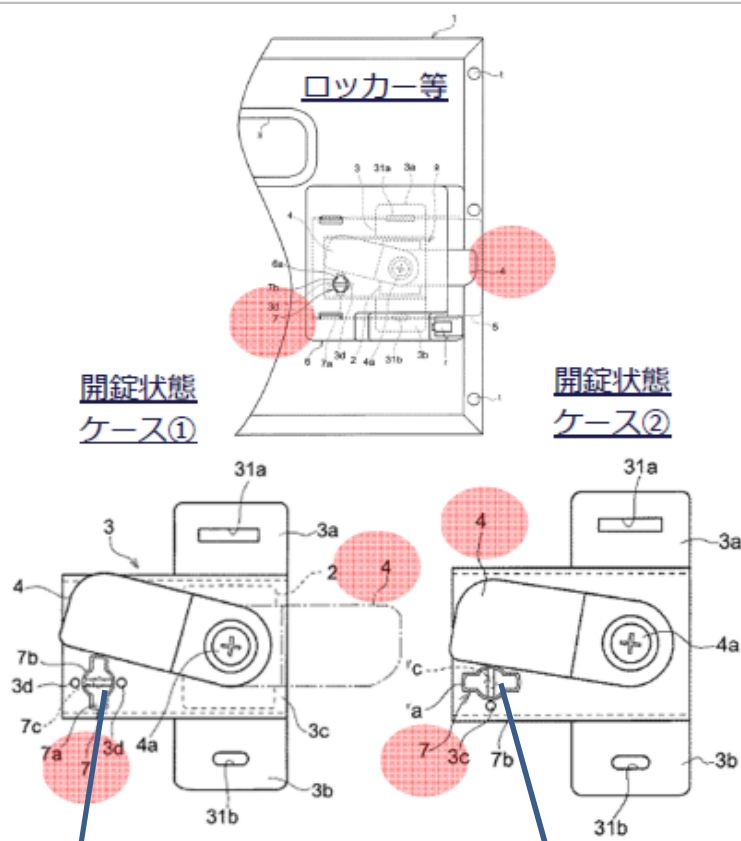
特許番号: 特許第3801853号

出願日: 2000.9.8

紛失防止セキュリティ付き錠前

開錠時に、
鍵を抜くことができるか／否かを、
自由に選べます。

たとえば、
スポーツ施設のロッカーや、
オフィスや学校の収納キャビネットに
適用できます。



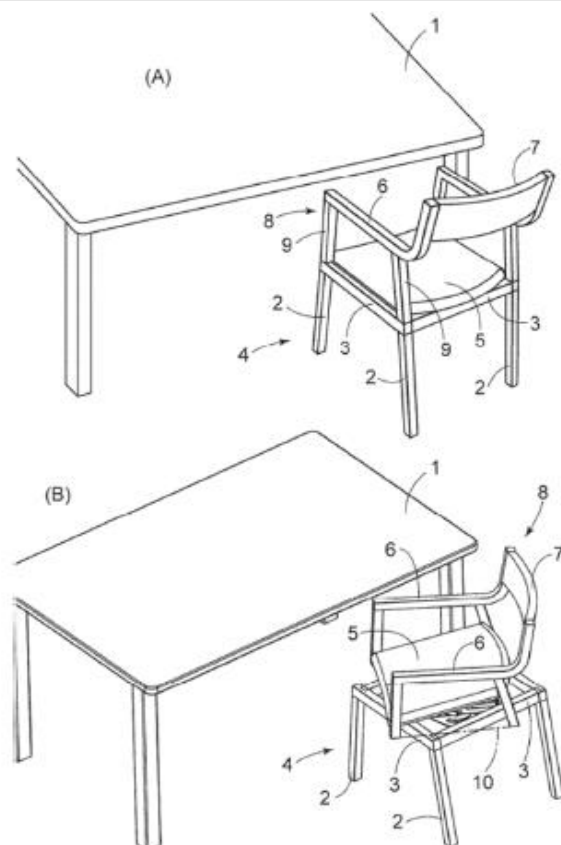
開錠時に、鍵を抜
去ることができない。

開錠時に、鍵を抜
去ることができる。

発明の名称: 錠前装置
特許番号: 特許第5178252号
出願日: 2008.3.12

起立補助椅子/回転タイプ

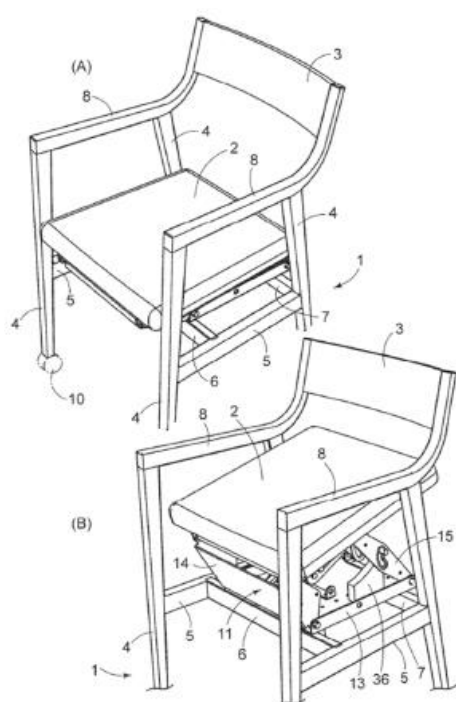
座面を回転させると
座面が傾き、
容易に立ち上がることができます。



発明の名称: 起立補助椅子
公開番号: 特開2016-202676号
出願日: 2015.4.15

起立補助椅子/スムーズタイプ

立ち上がりを、
起立補助メカが
やさしく補助します。



起立補助メカ

発明の名称: 起立補助椅子
公開番号: 特開2016-202677号
出願日: 2015.4.15

組み合わせキャビネット

ローキャビネットと、2個重ねて構成したハイキャビネットを使って、色々の構成が可能で、子育ての各段階に適した構成レイアウトを実現できる。

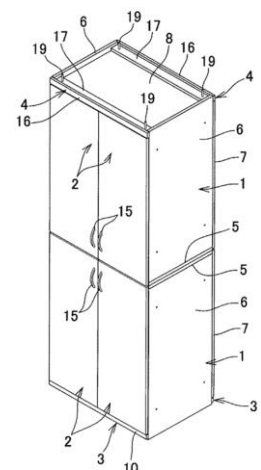
【権利の内容】

単独でカウンターとして使用可能なローキャビネットを構成するキャビネット本体(1)を、反転させて天板(5)どうしを上下に2個重ねると、ハイキャビネットとして構成できる、組み合わせ可能なキャビネット

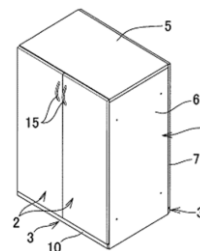
【効果、特徴など】

キャビネットのバリエーション展開において、コスト削減と構築の自由度を高めることができる。

ハイキャビネット



ローキャビネット



発明の名称: キャビネット装置

出願番号: 特許第5532757号

出願日: 2009.8.28